

EGS-M2・M2k・G2・タイプE エンジンスターターの動作確認方法

シフトレバーは、必ずPレンジにして下さい。

ステップ1

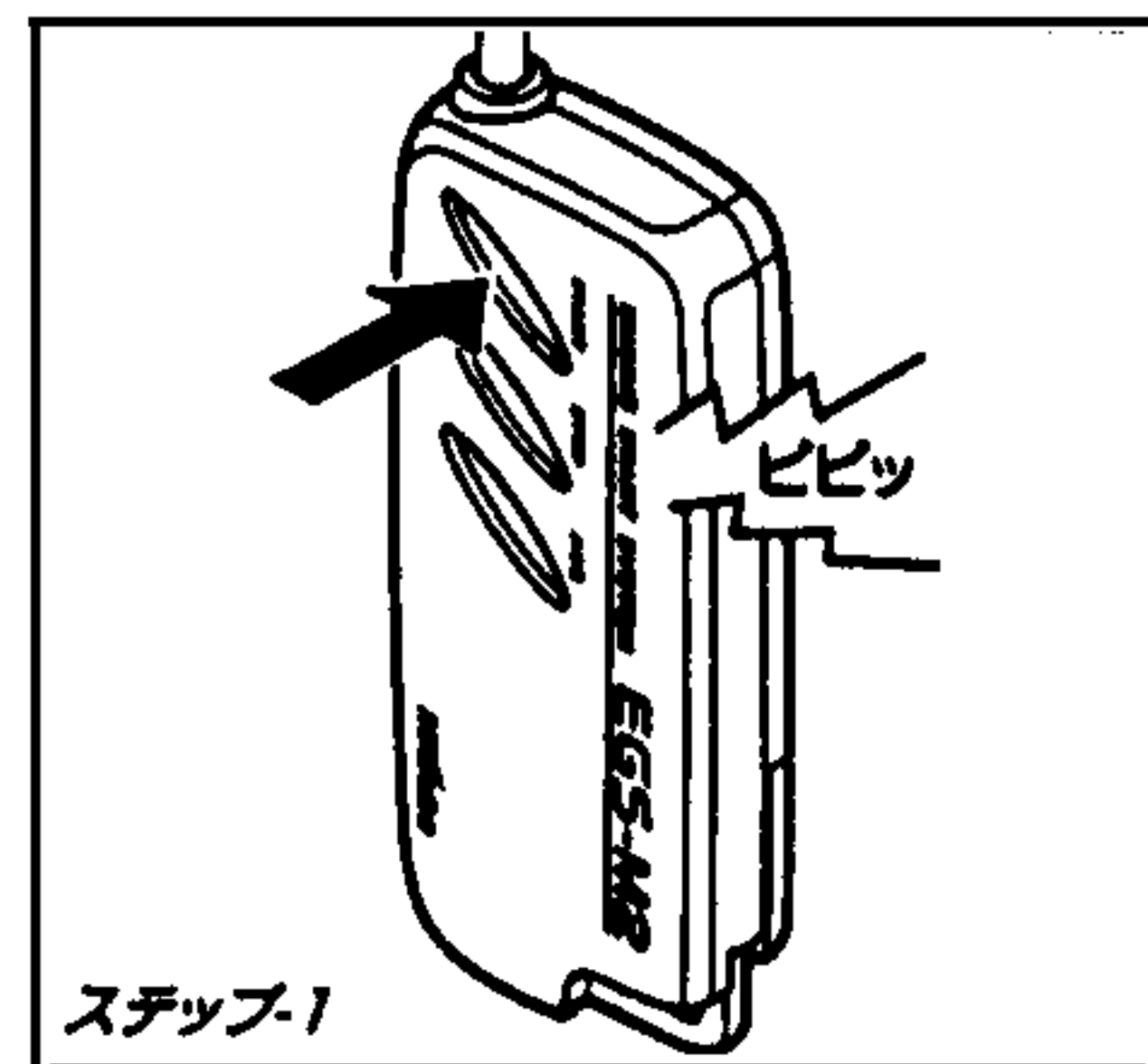
リモコンのスタートスイッチを押します。

リモコンのロッドアンテナを最後まで引き出して、スタートスイッチ音(ビビッ)が鳴るまで押し続けます。



注意

周囲の安全を確認の上、サイドブレーキをしっかりと引いて下さい。重大事故につながる恐れがあります。

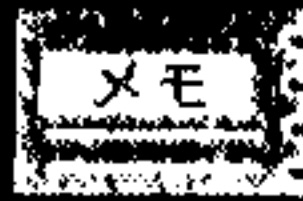


ステップ1

ステップ2

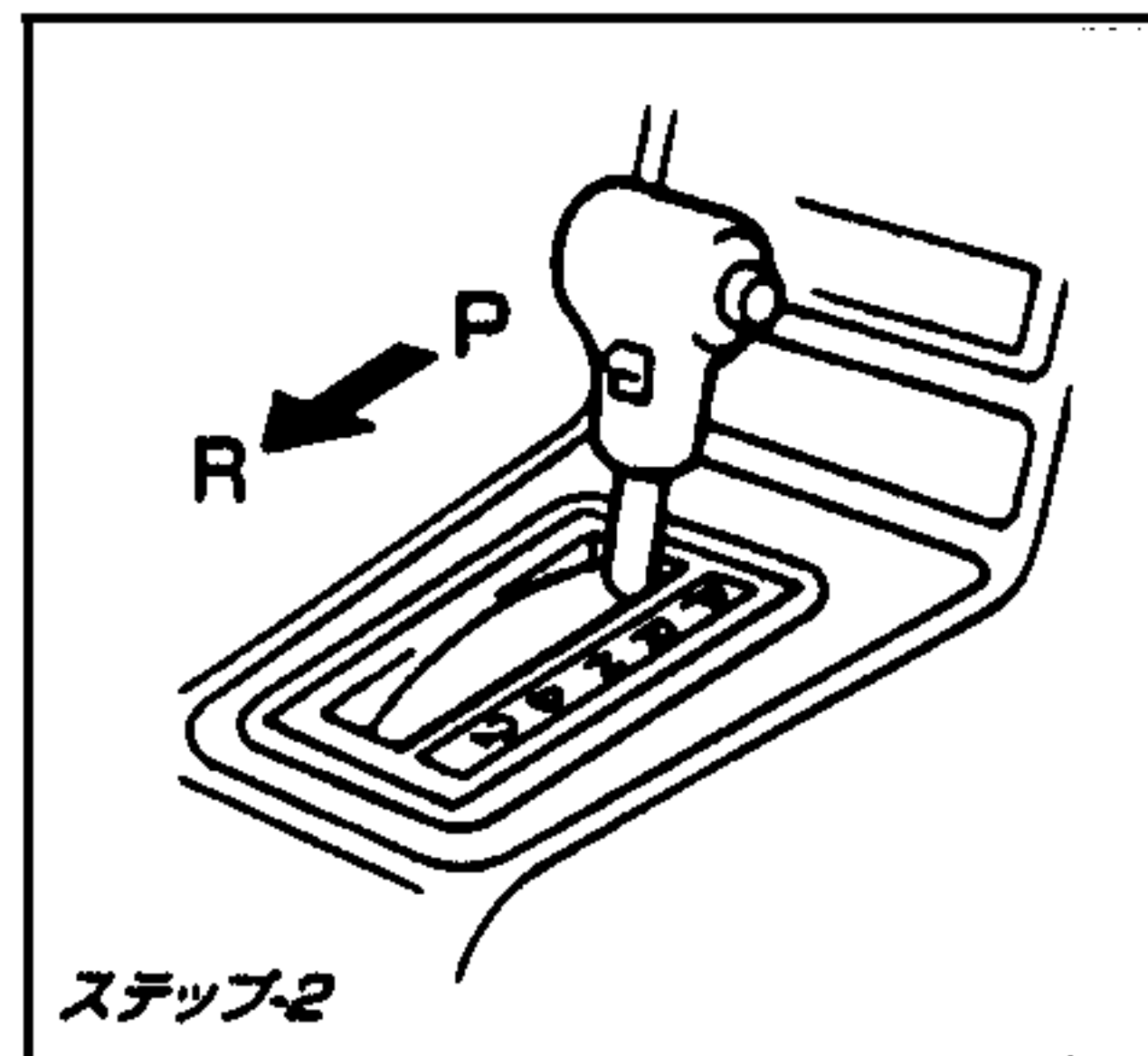
車のエンジンが始動します。

本体が信号を受信すると、車のメーターパネルが点灯します。そして数秒後にスターターが廻りエンジンが始動します。エンジン始動後は、本体から警告音(ブツ)が数秒間隔で鳴り続けます。一度で始動しない場合は、その後2回のリトライ(再始動)動作を行います。



メモ

一部のデジタルメーター搭載車ではリモコン始動後少し遅れてメーターパネルが点灯することがあります。

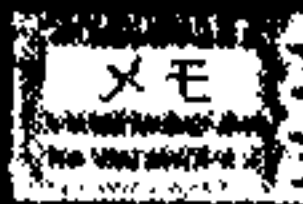


ステップ2

ステップ3

シフトセンサーの確認をします。

リモコンでエンジンが始動した後、キーを差さずにフットブレーキをしっかりと踏みながら、シフトレバーをゆっくりとPレンジからRレンジへと動かします。この時エンジンが止まる事を確認します。



メモ

車種によっては、キーを差さないとシフトレバーが動かせないものもあります。その場合は、キーをACCの位置まで廻して確認して下さい。

■動作確認上の不具合における症状別Q&A

症状

Q. エンジンは始動しているのに数秒で停止してしまい、自動的に再始動(リトライ)が行われてしまったりエンジンは始動していないのにメーターパネルが点灯したままになってしまうのですが…？。

L端子検出へ変更

A. エンジンの自動始動検出が、うまく行われていないと考えられます。詳しくは、「L端子検出方式へ変更」を参照して下さい。

症状

Q. 寒冷時に始動がうまく行われないのですが…？。

始動パターン切替

A. 一部のディーゼル車等でグロー(予熱)時間が足りない事が考えられます。詳しくは、「始動パターンの切替」を参照して下さい。

症状

Q. セルモーターの駆動時間が短いために、1回目のセル駆動でエンジンがかからず、リトライしてしまうのですが…？。

セル時間延長

A. セルモーターの駆動時間を学習させることが出来ます。詳しくは、「キー始動学習機能」を参照して下さい。

症状

Q. リモコン始動後にABS警告灯が消灯しないのですが…？。

ABS警告灯対応

A. キー始動学習を行う事で警告灯が消灯するようになります。詳しくは、「キー始動学習機能」を参照して下さい。

症状

Q. リモコンでエンジン始動後、シフトレバーをPレンジからRレンジへと動かしてもエンジンが停止しないのですが…？。

フットブレーキ検出

A. オートマチックシフトの検出がうまく行われていないと考えられます。詳しくは、「フットブレーキ検出方式へ変更」を参照して下さい。

OK!

以上で動作確認は終了です。